



いぶすき 市議会だより



【目次】

- 審議された主なことから P 2～P 3
- 委員会審査報告 P 4～P 6
- 9人の議員が一般質問 P 7～P 11
- 所管事務調査報告 P 12
- 審議結果 P 13～P 14

おにびた ～鬼火焚き～

小牧地区で新春恒例の鬼火焚きが行われました。
帰省された方々を含め、コロナ終息や交通安全、一年の無病息災を参加者全員で祈りました。

令和4年第4回定例会

(会期 11月29日～12月23日 25日間)

審議された主なことから

令和3年度決算に関する案件8件、令和4年度補正予算の専決処分に関する案件2件、令和4年度補正予算に関する案件11件、人事に関する案件1件、条例に関する案件14件の計36件と陳情2件を審議しました。審議された主なことからは、次のとおりです。

一般会計補正予算

今回の補正により、一般会計歳入・歳出にそれぞれ7億776万1千円を追加し、予算の総額は284億6639万8千円になりました。

歳出補正の主なもの

総務管理費

○指宿庁舎の電気料

229万円

○指宿庁舎宮繕に係る修繕料、備品購入費

71万円

○指宿庁舎の電話料

42万円

○防犯灯の電気料

115万円

社会福祉費

○山川老人福祉センター屋根付

きゲートボール場グラウンド整備に係る委託料

48万円

○介護予防事業の実施に係る介護保険特別会計への繰出金

3万円

戸籍住民基本台帳費

○コンビニ交付工程検査に係る

旅費

5万円

○電気料不足に係る水道事業会計への繰出金

752万円

○個人情報保護ファイル簿作成支援システム導入に係る委託料

335万円

児童福祉費

○放課後児童支援員等処遇臨時特別改善事業に係る補助金

180万円

生活保護費

○生活保護基幹業務システム改修に係る委託料

72万円

保健衛生費

○新型コロナウイルス予防接種健康被害給付費に係る補償金

7万円

清掃費

○生ごみ処理機器購入費補助金

17万円

農業費

○山川多目的研修館の農産加工用電動ミンチ機購入に係る備品購入費

33万円

○南部揚水機場の電気料

431万円

○入野地区水路敷伐採整備業務に係る委託料

78万円

商工費

○地域プロジェクトマネージャーの募集に係る報償費等

4万円

○かごしま国体・かごしま大会の開催に伴うコロナ対策に係る経費

109万円

○池田湖観光施設公園合併浄化槽の微細目スクリーン取り替えに係る修繕料

52万円

○宿泊施設等に対する消費喚起事業の延長に係る負担金

3000万円

○砂むし会館「砂楽」オイルサービスタンク改修等に係る修繕料

131万円



改修中の砂むし会館「砂楽」

住宅費

○市営住宅の修繕料等

512万円

○市営住宅空き家の浄化槽維持
管理手数料

27万円

教育総務費

○学校遊具修繕等に係る委託料

523万円

小学校費

○小学校の電気料

640万円

中学校費

○中学校の電気料

500万円

高等学校費

○指宿商業高校の電気料

216万円

社会教育費

○時遊館○○○○○はしむれ、
市民会館等の電気料

711万円

保健体育費

○学校給食の食材費高騰に係る
補助金

499万円

人事案件

教育委員会委員の任命

令和5年2月22日をもって任期満了となる委員の任命に同意しました。

○氏名

福富 早央里 氏（再任）

○任期

令和5年2月23日～
令和9年2月22日

令和3年度決算

令和3年度一般会計

歳入歳出決算の認定

賛成多数で認定

賛成11 反対4

不認定とすべき意見

○山川ヘルシーランドの第1源泉替え掘りの問題では、その必要性に不透明な部分がある。結果として十分な湯量や温度などが確保できず失敗している。その費用は約7000万

円とのことである。最初から替え掘りありきではなく、十分検討をしていたら回避できた損失と思われる。その他、予算審議時に幾つかの理由を挙げて反対をしたが、その予算に基づく執行がなされているので、同じ理由で不認定とすべきである。

陳情第15号

来年2月以降、より一層の円安で輸入物価高になることが予測でき、そのため、公的部門の公債発行が困難になるため、ヘルシーランドでの地熱開発や生活必需品の備蓄を求める陳情

全員一致で不採択

不採択とすべき意見

○ヘルシーランドでの地熱開発については、議会でも賛否が議論された。地中のごとで分からないことをするよりも、国が進めているカーボンニュートラルの中の太陽光発電などで自家発電したものを自家消費することで、予算

の削減ができると考える。また、生活必需品の備蓄については、国の方針に従って各自治体で取り組むべきだと思う。よって、不採択とすべきである。

陳情第16号

今年12月以降、気温低下に伴い、新型コロナウイルス感染症だけでなく、様々な感染症の流行が予測され、新型コロナウイルスの後遺症が酷くなるため、それらの対策として、イベルメクチンの個人輸入を呼びかけること等を求める陳情

全員一致で不採択

不採択とすべき意見

○イベルメクチンは、抗寄生虫薬としての効果は認められているが、新型コロナウイルス感染症の治療薬としては承認されていないので、不採択とすべきである。

総務水道委員会

主な委員会審査報告

◎東 勝義 ○中村 昭一
新川床金春 福永 徳郎

西田 義哲
前之園正和 (◎委員長○副委員長)

指宿市温泉資源の保護及び利用に関する条例の全部改正

全員一致で原案可決

問 条例を改正する上で、根本的にどこに問題があったのか。また、基本理念は何なのか。

答 これまでの条例は、既存の泉源を使って発電事業をする場合、市による同意・不同意の対象となっていなかった。しかし、改正案では、可能な限り例外を作らず、既存の泉源を使った発電についても、審議の対象として全てを協議するという形を取っている。また、この条例の基本的な考え方は、温泉資源の持続的な利用を担保していくということである。

問 総務水道委員会が提出した所管事務調査報告書の中で、条例に盛り込んでほしい事項としたら項目は、全て網羅されているのか。

答 罰則規定については、顧問弁護士と協議し、妥当性・実効性の観点から条例に盛り込むことを見送った。

その理由は、温泉法あるいは電気事業法等の中に、既に罰則規定があり、罰則規定を設けていない他市の条例とのバランスを考慮したためである。

さらに、資源エネルギー庁が定めている地熱のガイドラインの中に、条例に違反した場合、認定基準に適合しないと見なされ、認定の取り消しという大変重たいペナルティが明記されているためである。

指宿市職員の定年等に関する条例の一部改正

全員一致で原案可決

問 条例改正により、定年後に再任用を希望した場合、全員採用しなければならないのか。

答 再任用職員の採用については、任命権者が行う選考の結果、採用されない職員が生ずることも考えられる。過去において、選考の過程で採用されなかった職員がいた。

令和4年度

一般会計補正予算

全員一致で原案可決

指宿庁舎の電気料

問 燃料費高騰などの影響による増額ということだが、電気料を上げないための対策は考えていないのか。

答 さまざまな事情で電気料が上がっており、当初予算の1・5倍程度になっている。業者から電気料の高騰を抑えるための提案等があり、今後は、電気料の減額ができないか検討していきたい。

問 国から各自治体への通達の中に、電気料を削減するため太陽光パネルを使う事業があるが、どのように考えているのか。

答 職員を対象にゼロカーボンの研修会等を実施しているほか、国の補助を活用した事業について業者から提案等があることから、今後検討していきたい。

防犯灯の電気料

問 年間どのくらいなのか。

答 690万円程度を見込んでいる。

問 電気料高騰への対策は考えていないのか。

答 防犯灯を含めて、全体的に電気料が上がっている。本市はゼロカーボンシティ宣言をしていることから、公共施設全体で何らかの対策や工夫が必要だと思っている。

文教厚生委員会

主な委員会審査報告

◎新宮領 實 ○井元 伸明
前原 五男 恒吉 太吾
松下 知恵
高田チヨ子

(◎委員長○副委員長)

指宿市印鑑条例の一部改正

全員一致で原案可決

マイナンバーカードの申請から交付までの時間がかかりすぎるので早くできないのか。

申請後、国に写真等のデータを送付してから市役所に届くまで1カ月ほどかかる。さらに、市役所に届いてから、交付前の設定作業などがあるため、合わせて1カ月半ほどかかる。

指宿市敬老祝金支給条例の全部改正

全員一致で原案可決

支給対象区分を変更することで、予算はどれくらい減額されるのか。

指宿市敬老祝金支給条例の全部改正

全員一致で原案可決

800万円ほどの減額になると考えている。

支給対象外となる区分の人には、社会福祉協議会から記

念品が贈呈されるとのことだが、協議は進んでいるのか。

社会福祉協議会と協議を進めており、記念品の贈呈は、役員会で決定される。

令和4年度

一般会計補正予算

全員一致で原案可決

指宿商業高校の電気料

予算の増額とのことだが、どのような節電対策を行っているのか。

令和4年の夏は猛暑が続いたが、各教室の空調稼働時間を管理し、できるだけ無駄な使用をしないようにしている。

山川老人福祉センターのゲートボール場

雨漏りによって傷んだグラウンドを整備することだが、屋根の補修については検討したのか。

ゲートボール協会役員の皆様

生ごみ処理機器の購入補助

申請の増加により予算不足が生じているということだが、その要因は何か。

電気式のごみ処理機の需要が高まっており、単価が高い分、予算不足が生じた。

新型コロナウイルスワクチン接種の健康被害

接種後に健康被害が生じた場合は、国が補償するのか。それとも市が何らかの対応をするのか。

国が全額を補償することになっている。

物価高騰に伴う子育て世帯の支援

デジタル地域振興券の利用可能店舗数と、利用期限はどのようになるのか。

ペイどん加盟店185店舗とコンビニ等のスマートコー

ド加盟店47店舗の合計232店舗で利用でき、利用期間は令和5年3月12日から8月31日までを計画している。

指宿市立開聞児童館条例の廃止

全員一致で原案可決

建物は今後どのようにするのか。

避難所と投票所という機能があるが、避難所としては、耐震基準を満たしていないため、実際に使用された経緯はない。投票所としても、地域から離れた場所にあり、ほとんどの人が車を使って移動しなければならないため、検討する必要がある。

令和5年2月15日発行

産業建設委員会

主な委員会審査報告

◎田中 健一 ○吉村 重則
東 伸行 西森 三義

山本 敏勝
下川床 泉
(◎委員長 ○副委員長)

令和4年度

一般会計補正予算

全員一致で原案可決

山川多目的研修館の

備品購入

問 故障した動力ミニ手機は、どれくらい利用されていたのか。

答 主にみその加工に使用しており、令和3年度は24団体6234キログラム、令和2年度は20団体5192キログラム、令和元年度は19団体5060キログラムの実績がある。

砂むし会館「砂楽」の改修

問 オイルサービスタンク周りの改修について、予算が高額であるが、タンクの取り替えだけでなく配管工事なども含まれているのか。

答 タンクの取り替えのほか、燃料の送油ポンプ、返油ポンプ、配管の取り替えも含まれている。

南部揚水機場の電気料

問 電気料高騰に伴う補正ということだが、電気料はどれくらい上がったのか。

答 令和3年度と比較すると約1・2倍、令和2年度と比較すると約1・5倍となっている。

国民体育大会の備品購入

問 どのような備品を購入するのか。

答 県のコロナ感染対策のガイドラインに基づき、非接触型の検温消毒器、ペダル式の消毒液スタンド等の備品を購入する。

宿泊割引事業

問 期限はいつまでか。
答 現段階では令和5年3月末までを考えている。

観光大使等の統合

問 スポーツ・文化交流大使を廃止し、観光大使に統合して活動するということだが、スポーツ・文化交流大使の予算を減額した分、観光大使の予算を増額する必要はないのか。

答 観光大使は令和4年度の予算残額で活動することができ、そのため、予算は増額せずに、スポーツ・文化交流大使の予算のみを減額した。

市営住宅の修繕

問 住宅の内装等の修繕は、何戸分を見込んでいるのか。

答 修繕する住宅は決まっていないが、今後必要な修繕料として、過去3年間の実績を基に、不足が見込まれる額を計上した。

令和4年度

唐船峡そつめん流し事業

特別会計補正予算

全員一致で原案可決

問 原材料費の価格高騰は、どのようなものがどれくらい上がったのか。

答 主に使用する原材料は、年間契約をしているため、価格高騰の影響はないが、その他の原材料で、食用油が令和4年5月は680円だったが、9月には800円に、黒豚の肩ロースが令和3年度は2400円だったが、令和4年10月には3千円程度になった。その他、カットワカメなどの価格も高騰している。

問 令和5年10月からインボイス制度が始まるが、インボイス制度に未登録の事業者を排除するといったことはあるのか。

答 現在、そのようなことは考えていない。



市政の

《一般質問》



ここが聞きたい



第4回定例会では、9人の議員が市政の全般にわたって質問を行いました。

掲載内容は、主な項目についての質問と答弁の要旨であり、質問者の文責によるものです。

なお、一般質問などの詳しい内容は、次の方法でご覧いただけます。

- ① 会議録の閲覧（3月上旬からの予定）
市議会事務局、山川・開聞庁舎、図書館、校区公民館および市ホームページ
- ② 会議の録画中継視聴

指宿市 議会中継

検索

CLICK!

- ③ 議員顔写真下の二次元コードを、スマートフォン等の二次元コードリーダーで読み取ることによって、一般質問の録画中継がご覧いただけます。



高田チヨ子 議員



動画視聴

安心・安全な生活のために

問

低出生体重児の家族への支援について、どのように考えているのか。

答

子育て支援の重要な事項と捉え、保護者等の支援に力を入れていく。経済的な支援として、入院に必要な費用を支給している。

問

リトルベビーハンドブック作成の進捗状況は、どうなっているのか。

答

令和5年2月頃に、県が配布を開始することなので、積極的に活用したい。

問

医療用ウィッグの助成をすすめる考えはないのか。また、県内他市の状況はどのようになっているのか。

答

他市の取り組みを調査研究したいと考えている。県内では11市が助成をしている。

問

子宮頸がんワクチンの接種勧奨について、どのように周知しているのか。

答

広報紙や市ホームページを活用するほか、接種対象者や接種機会を逃した人にリーフレットを送付し周知を図っている。

GIGAスクール構想について

問

オンライン授業の実施状況はどうなっているのか。

答

欠席した児童生徒が、家庭でタブレットを使って学校の授業に参加したり、教室ではなく別室であれば登校できる児童生徒を対象に、保健室や相談室等でタブレットを使ったりして授業に参加できるように取り組んでいる学校がある。

問

不登校対策については、どのような取り組みをしているのか。

答

個別の支援計画を作成し、チームでの組織的な支援に取り組んでいる。



田中 健一
議員



動画視聴

農業用資材価格高騰 対策について

問 農家に対し、生産コストの削減をどのように促すのか。

答 令和5年度は、市農業環境負荷低減対策プロジェクト会議を設置し、IPM技術の向上や普及、導入面積の拡大に向けて取り組む予定である。

問 飼料作物栽培を受託するコントラクター組織と、混合飼料を大規模に生産するTMRセンターの状況を把握しているのか。

答 令和2年度の県内のコントラクター組織は37組織、TMRセンターは4力所である。TMRセンターでは、飼料作物や稲わら、焼酎かすなどを無駄なく活用し、混合飼料を生産しているようである。

問 コントラクター組織の普及促進をする考えはないのか。

答 農家や生産者部会の実態に応じ、JA等の意向も聞きながら検討したいと考えている。

公共施設の転落事故 について

問 市の公共施設で転落事故が発生したことがあるのか。

答 これまでに転落事故は発生していないと認識している。

問 転落事故を防止する取り組みを行っているのか。

答 事故発生の可能性がある施設には、防護柵を設置しているほか、注意を喚起する看板を立てるなどしている。

市営住宅について

問 国・県の職員宿舎を有効活用することはできないのか。

答 行政財産であり、目的外となる使用は難しいが、有効活用可能と考えられる施設があれば要請していきたいと考えている。



松下 知恵
議員



動画視聴

イッシーバスおよび 乗合タクシーについて

問 住民のニーズは把握できているのか。

答 実際に利用している方への聞き取り調査を行っているほか、ころばん体操の参加者への説明会や意見交換会も開催している。今後は、民生委員や福祉関係者の協力を得て、移動手段がない市民の意見をつなぐ体制づくりを検討している。

問 スクールバスの活用や自家用有償運送といった、新たな交通手段は考えられないのか。

答 スクールバスについては、定期的な活用は難しいと思われる。新たな地域交通の担い手として、地域住民の共助による取り組みについて、全国の先進事例を調査研究したいと考えている。

小中学生の不登校・ いじめ・自殺について

問 学校ではどのような対策に取り組んでいるのか。

答 いじめに関するアンケートを年5回以上実施し、いじめ問題を考える週間を年2回設定するなど、未然防止と早期発見に努めている。また、担任だけでなく管理職を含めたチームで役割を分担し、不登校やいじめに対応しているほか、SOSの出し方に関する教育なども実施している。

問 道徳教育はどのように取り組んでいるのか。

答 年間指導計画に基づき、道徳科の授業を実施している。

問 多方面で活躍している人を招いた授業を実施することはできないのか。

答 地域の企業や事業主、先輩などを招き、生き方や命の大切さについて学ぶ授業を実施している。



新川床金春
議員



動画視聴

財政改善計画について

問 火の車である市の財政を立て直すため、市長自らすぐにできることがある。市長の給与を削減する考えはないのか。

答 市長の給与を2割、5割、10割カットしても、あまり大きな財政改革に結び付くものではない。

問 総務省が令和3年10月に改正した地球温暖化対策の中に脱炭素事業があり、財政力に応じて交付税措置が決まっている。市の財政状況で交付税の割合は幾らになるのか。

答 交付税率は50%になる。

問 令和4年度の電気料金は1億2300万円になるのではないか。

答 燃料高騰に伴い電気料金も高騰しており、その程度の金額が見込まれる。

問 1億円の基金に対する利息は約10万円である。炭素事業で基金を1億円活用し、庁舎をはじめ支所などの屋上に太陽光パネルと蓄電池を設置すると、1億2300万円の電気金の大半が賄える。設備を設置すると国から50%も財政措置され、市の財政に寄与すると考えるが取り入れられないのか。

答 歳出抑制を図るため、提案のあった事業についても検討したいと考えている。

問 太陽光発電した電気を蓄電池にため、庁舎内の電気を賄うことで財政改革につながる。仮に5割削減すると、1年間で5000万円、10年間で5億円、20年間で10億円という莫大な歳出抑制ができるが、国の脱炭素事業で歳出抑制に取り組み考えはないのか。

答 太陽光発電の導入や照明のLED化など、省エネルギーのための設備導入を積極的に図りたいと考えている。



吉村 重則
議員



動画視聴

国民健康保険について

問 標準世帯の国民健康保険税は幾らか。

答 40歳以上の夫婦と子ども2人の4人家族で、所得が115万円のモデルケースでは、17万9200円となる。

問 一般会計からの法定外繰入を中止した場合、令和5年度の国保税は幾らになるのか。

答 モデルケースで試算した場合、21万3800円となる。

問 子どもの均等割を減免する場合、幾らの予算が必要なのか。

答 18歳以下の国保加入者の均等割を減免する場合、3632万円が必要となる。



山川砂むし
議員



動画視聴

ヘルシーランドおよび山川砂むしについて

問 指定管理の元社員が内部告発をした時の資料は受け取っているのか。

答 受け取っていないが、元社員が保有していたと思われる資料は確認している。

問 元社員が自分で作った資料であるといわれているが、事情聴取もせず大丈夫だと、どこが判断したのか。

答 監査委員や公認会計士が確認しており、問題はないと考えている。

問 内部告発をした資料では、修繕料が、行政向けは5年間で3411万円、社内向けは5年間で76万1300円となっている。これを、どのように説明するのか。

答 監査委員や税務署、公認会計士から、適正に処理されていると報告を受けている。



前之園正和
議員



動画視聴

自衛隊への名簿提供 問題について

問 これまで、自治体には自衛隊へ若者の基本4情報を提供する義務はないと答弁してきたが、今回の答弁は義務があるとしている。この矛盾をどう解決するのか。

答 答弁が間違っており、義務はない。

問 直近5年間の名簿提供数はどれだけになるのか。

答 2984人分である。

問 名簿提供しなくても、自治体として不利益な扱いを受けないということなのか。

答 ペナルティーはない。

問 事前に情報提供しないよう除外申請があったものは外すということが良いのか。

答 申請があれば除外する。

市営住宅家賃の減免について

問 減免基準を定める要綱制定の進捗はどうかっているのか。

答 減免基準は県と同額を考えている。令和5年4月1日の施行を予定しており、374人が減免の対象になり、減免額は2750万円を見込んでいる。

子ども医療費助成制度の拡充について

問 医療費助成の対象年齢を拡大して18歳になる年度末までできないのか。その場合、どの程度の費用が必要なのか。

答 財政的な問題があるので慎重に検討したい。費用は約1500万円が必要と考えている。

その他の質問事項

○性的マイノリティーの問題について

○学校給食を完全無償にするについて



新宮領 實
議員



動画視聴

行政改革について

問 人員削減のために、コンピューター導入によるIT化が進む中で、職員数が減らないのはどうしてなのか。

答 業務量に対して適正な職員数である。

問 議会は定数を2人減らして改革した。執行部は身を切る改革はしないのか。

答 事務事業の見直しや組織の再編を図り、人件費の抑制を検討したいと考えている。

問 部長制の廃止と、組織のフラット化を推進しないのか。

答 部長職を含めて組織の在り方を調査研究していきたい。

問 「すぐやる課」を設置して、市民からの要望等に迅速に対応することはできないのか。

答 設置は考えていない。

土木政策について

問 道路整備の優先順位は、どのように決定しているのか。

答 公民館長や住民の要望により、道路状態や交通状況、道路拡幅の必要性などを総合的に勘案して決めている。

問 宮上玉利線は、緊急車両の通行が厳しいところがある。

答 評価基準に照らし合わせて早急に取り組む考えはないのか。

答 道路改良のために必要となる土地が多く、相続も発生しているため、地権者の調査を行っている。

介護政策について

問 家族で介護する家庭に介護ロボット（アシストスーツ）を貸与する考えはないのか。

答 介護保険サービスの対象外であり、業者のリース状況や、国・県および他自治体の導入状況を調査研究していきたい。



東 勝義
議員



動画視聴

財政再建について

問 人件費を抑制するために、どのような見直しを考えているのか。

答 一般財源に大きく影響しており、事業および組織体制の見直しにより、職員数の削減など多方面から検討したいと考えている。

問 職員の職の区分や階級を簡素化できないのか。

答 見直しが必要だと考えている。令和4年4月の人事異動では、部長級である4人の参与を削減し、管理職の見直しに取り組んだ。

問 補助金や負担金を抑制するために、どのような見直しを考えているのか。

答 補助金等の評価基準を定め、補助団体等が実施する事業等の内容および実績について、

費用対効果や実施手法の効率化等の観点から評価を行い、限られた財源や人材等の経営資源を無駄なく効率的に活用できるように見直ししたいと考えている。

問 いぶすき観光デザインへの負担金については、今後どうしていく考えか。

答 国は、DMO本登録の要件として、自主財源の確保や行政からの補助金、委託事業などによる安定的な運営資金の確保が必要であるとしていることから、負担金は不可欠だと考えている。

ふるさと納税について

問 企業版ふるさと納税をどのように推進していく考えか。

答 市ホームページによる募集、本市と関係のある市外事業者や郷土会への周知に加え、公式LINEを活用し、推進したいと考えている。



前原 五男
議員



動画視聴

地熱について

問 選挙公約で、ゼロベースで市民の議論を見守るとあったが、今も変わらないのか。

答 市民の皆様と十分に議論する必要がある。その考えは今も変わらない。

問 九州電力は地熱発電を行っているが、これまで市に苦情があったのか。

答 苦情はない。

問 2050年カーボンニュートラルの実現に向けた取り組みは、どのようなものになっているのか。

答 二酸化炭素の排出量について、2023年度までに、2013年度に比べて15%の削減を目指している。

問 温泉資源の保護及び利用に関する条例について、改正の発議はどこからか。

答 執行部が提案した。

問 温泉掘削の許認可権はどこにあるのか。

答 都道府県である。

問 バイナリー発電、スマート農業等に活用していく人への影響はないのか。

答 地熱発電や農業への地熱活用を含めて、温泉資源を市民が継続的に活用できることが望ましいと考えている。

令和5年度の予算編成について

問 令和3年度の決算が出たが、市の財政は赤字だったのか、黒字だったのか。

答 黒字である。

問 令和5年度予算のうち、土木や建設など投資的経費の予算は幾らか。

答 予算案は、令和5年第1回定例会で提案する。

所管事務調査の報告

産業建設委員会

11月16日および11月17日の2日間、福岡県筑後市と熊本県山鹿市で調査を行いました。

福岡ソフトバンクホークスとの連携推進事業

筑後市は、プロ野球球団である福岡ソフトバンクホークスと相互の情報発信に関する地域包括連携協定を締結している。それにより、市内に在住する子どもたちを試合に招待したり、市が主催するイベント等へ選手が参加したりしていた。

また、選手が筑後市の寮へ入寮する際に、住民票を移すことにより定住人口の拡大を図るほか、スポーツ振興や健康増進、青少年の教育および育成、観光振興など地域の活性化に関する32事業に連携して取り組んでいた。



筑後市での調査の様子



HAWKSベースボールパーク筑後にあるスタジアム

○委員所感

福岡ソフトバンクホークスの誘致に成功したため、交流人口や定住人口の拡大により、地域力や産業力、経済力など、さまざまな分野で大きな効果がみられた。

本市においても、協定を結んでいる鹿児島ドリームウェイブとさらなる連携強化を図るとともに、ほかのスポーツ団体とも協定を結ぶなど連携を図りながら、多くの市民の夢につながっていくべきだと感じた。

創業・開業支援空き店舗対策事業

山鹿市は、商店街の振興を目的に、平成9年度から平成29年度に商店街空き地空き店舗対策事業を実施していた。

平成30年度からは、にぎわい創出を目的に加えて補助率・限度額等を拡充するとともに、対象範囲を市内全域に拡大し、同時に山鹿市民ではない事業者も対象に加え、創業・開業の支援を行っていた。



山鹿市での調査の様子

○委員所感

平成9年度からの事業費総額は、1億6000万円以上上っており、過去10年間の事業継続率は7割以上であった。

本市においても、指宿港海岸整備事業に伴い、指宿駅から指宿港海岸までの空き店舗等の対策が必要である。指宿駅前通りの活性化に加えて、本市のさらなるにぎわいを創出するための支援を拡充して、新規・継続事業者が、それぞれの夢を実現できるようにするべきだと感じた。



山鹿市役所にて

広報研修会

令和4年11月1日に鹿児島県町村議会議長会主催の広報研修会に参加しました。

「これからの議会広報を考える」をテーマに、他自治体の議会広報を参考にして、分かりやすい紙面の構成などについて、具体的に学ぶことができました。議会をもっと身近に感じられるように、住民とコラボした記事なども取り入れ、手に取りたくなる議会広報にしたいと思えます。

「分かりやすく」「興味深く」「要点を伝える」をモットーに、これからも議会だよりの編さんに取り組んでまいります。

広報特別委員長

松下 知恵



行政視察

令和4年11月11日に佐賀県小城市の議会広報編集特別委員会（中尾勝吉委員長他5人）の皆様が行政視察にお越しくださいました。

本市での議会だよりの編さん方法や課題などを紹介し、その後、意見交換を行いました。お伺いしたことを、今後の議会だよりの編さんに役立てていきたいと思います。



佐賀県小城市議会 議会広報編集特別委員会の皆様

令和4年第4回定例会で審議された議案等一覧

※全員一致は「*」、賛否が分かれた案件は賛成「○」、反対「◆」、欠席は「欠」、棄権は「棄」で記載しています。
下川床議員は議長職のため、特別多数議決以外の議案については本会議での表決（賛成・反対の意思表示）権はありません。

議案番号	氏名 件名	氏名														議決結果				
		中村昭二	松下知恵	山本敏勝	前原五男	東勝義	西田義哲	新宮領實	恒吉太吾	田中健一	吉村重則	東伸行	西森三義	井元伸明	新川床金春		福永徳郎	高田チヨ子	前之園正和	下川床泉
55	令和3年度指宿市一般会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	◆	○	○	◆	◆	○	棄	○	○	○	◆	一	認 定
56	令和3年度指宿市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	一	認 定
57	令和3年度指宿市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	◆	一	認 定
58	令和3年度指宿市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	◆	一	認 定
59	令和3年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	一	認 定
60	令和3年度指宿市水道事業会計決算の認定及び剰余金処分について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	一	認定及び 原案可決
61	令和3年度指宿市公共下水道事業会計決算の認定及び剰余金処分について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	一	認定及び 原案可決
62	令和3年度指宿市温泉供給事業会計決算の認定について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	一	認 定
73	令和4年度指宿市一般会計補正予算（第11号）の専決処分の承認を求めることについて	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	一	承 認
74	令和4年度指宿市公共下水道事業会計補正予算（第3号）の専決処分の承認を求めることについて	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	一	承 認

次ページへ続く

議案番号	氏名	氏名														議決結果				
		中村昭二	松下知恵	山本敏勝	前原五男	東勝義	西田義哲	新宮領實	恒吉太吾	田中健一	吉村重則	東伸行	西森三義	井元伸明	新川床金春		福永徳郎	高田子ヨ子	前之園正和	下川床泉
75	教育委員会委員の任命について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	同意
76	指宿市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
77	指宿市温泉資源の保護及び利用に関する条例の全部改正について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
78	指宿市職員の定年等に関する条例の一部改正について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
79	地方公務員法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
80	指宿市財産の交換、譲与、無償貸付け等に関する条例の一部改正について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
81	指宿市印鑑条例の一部改正について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
82	指宿市敬老祝金支給条例の全部改正について	欠	○	○	◆	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	◆	—	原案可決
83	指宿市ヘルシーランド条例の全部改正について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
84	指宿市山川砂むし保養施設条例の全部改正について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
85	指宿市立開聞児童館条例の廃止について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
86	令和4年度指宿市一般会計補正予算(第12号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
87	令和4年度指宿市介護保険特別会計補正予算(第3号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
88	令和4年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計補正予算(第2号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
89	令和4年度指宿市水道事業会計補正予算(第3号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
90	令和4年度指宿市公共下水道事業会計補正予算(第4号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
91	令和4年度指宿市温泉供給事業会計補正予算(第1号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
92	指宿市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
93	令和4年度指宿市一般会計補正予算(第13号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
94	指宿市職員の給与に関する条例及び指宿市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正について	欠	◆	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
95	指宿市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	欠	◆	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	—	原案可決
96	指宿市特別職の職員の給与に関する条例の一部改正について	欠	◆	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	—	原案可決
97	令和4年度指宿市一般会計補正予算(第14号)について	欠	◆	○	○	○	○	◆	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	原案可決
98	令和4年度指宿市唐船峡そうめん流し事業特別会計補正予算(第3号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
99	令和4年度指宿市水道事業会計補正予算(第4号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決
100	令和4年度指宿市公共下水道事業会計補正予算(第5号)について	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	原案可決

【陳情書】

15	来年2月以降、より一層の円安で輸入物価高になることが予測でき、そのため、公的部門の公債発行が困難になるため、ヘルシーランドでの地熱開発や生活必需品の備蓄を求める陳情	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	不採択
16	今年12月以降、気温低下に伴い、新型コロナウイルス感染症だけでなく、様々な感染症の流行が予測され、新型コロナワクチンの後遺症が酷くなるため、それらの対策として、イベルメクチンの個人輸入を呼びかけること等を求める陳情	欠	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	—	不採択

令和5年第1回定例会のお知らせ

下記のとおり予定されています。

招集・議案上程	2月21日(火)
質疑・委員会付託	2月24日(金)
総務水道委員会	2月27日(月)・3月1日(水)
文教厚生委員会	3月2日(木)・3日(金)
産業建設委員会	3月6日(月)・7日(火)
一般質問	3月15日(水)・16日(木)・17日(金)
委員長報告・表決	3月24日(金)

- ※新型コロナウイルス感染予防のため、傍聴に関して制限する場合があります。
- ※各会議は、指宿庁舎3階にて午前10時から開催されます。(本会議は議場、委員会は議員控室)
- ※日程などは変更されることがありますので、傍聴の際にはあらかじめ市議会事務局までお問い合わせください。TEL0993(22)2111 (内線511・512)

3年ぶりの菜の花マラソン開催など、行動制限が解除され、経済活動が本格的に再開し始めたことを実感しているところです。先日行われた議員研修会の講演の中では、2020年に4・6ポイントのマイナス成長、長だったGDPも、2023年は1・7ポイントのプラス成長が見込まれているとのことでした。

しかしながら、コロナも完全になくなるわけではありません。ウィズコロナの生活様式に合わせて、変えられるものは変え、残すべきものは残し、こういう時もあつたよねと、良い意味でいつの日か振り返ることができると、凡事徹底、体調管理に気を付けて活動していきたいものです。

広報特別委員長 西田 義哲

編集後記